



「かかりつけ薬局」 「かかりつけ薬剤師」 は身近な健康の相談役



地域で暮らすみなさまの健康に関するご不安は いつでもご相談ください

服薬情報をしっかりと把握し、入退院時の病院との連携や、
薬の飲み合わせ・健康被害（副作用）のご相談に対応いたします

＼お薬の数が増えすぎていませんか？／



「ポリファーマシー」を知っていますか？

多くの薬を飲んでいるために、薬が効きすぎたり、効かなかったり、
副作用を起こしたり、きちんと薬が飲めなくなったりしている状態をいいます
特に、高齢になると、複数の病気を持つ人が増えてきます
病数の数が増えると、受診する医療機関が複数になり、薬が増える原因になります



こんなときは**薬剤師に相談**しましょう！

薬を飲んでいて気になる体の症状がある...

薬が多くてきちんと飲んでいない...

薬の飲み合わせが心配...



勝手に薬を減らしたり、飲むのをやめる前に相談を！

「かかりつけ薬剤師」がいれば、一冊のお薬手帳で処方されているお薬の全ての
情報を把握してくれるので、ポリファーマシーを防ぐことにつながります

身近な薬局を探してみましょう！

「薬局の所在地」、「電子処方箋が使える薬局」、
「地域連携薬局」等の条件から薬局を探することができます→

現在開局中の薬局、夜間・休日対応の薬局も検索可能です

広島県薬剤師会のホームページからも探すことができます→



マイナ保険証・電子処方箋など医療DXに取り組んでいます

マイナンバーカードを健康保険証として利用登録することで、
すぐにその場で従来の健康保険証の代わりに利用することができます

令和6年（2024年）12月2日以降は従来の健康保険証は発行されなくなり、
「**マイナ保険証**」を基本とする仕組みへ移行します



マイナ保険証を利用し、薬の情報等の提供に同意すると、
薬剤師は、その情報に基づき
薬の飲み合わせ等の確認がしやすくなります

「**電子処方箋**」はこれまで紙で発行していた**処方箋**を**電子化**したものです
医療機関や薬局が、患者さんの薬の情報を電子データでやり取りすることが可能になります

どんな**メリット**があるの？

複数の医療機関・薬局間での情報共有が可能に

同じ成分のお薬をもらうこと（重複投薬）や良くない薬の飲み合わせを防ぐことに繋がります

自分の薬の情報をいつでも確認可能に

マイナポータルから自分の薬の情報を確認でき、
市販薬を購入する際に飲み合わせの確認に活用できます

診療や薬の受け取りが便利に

処方箋が電子化されるため、
薬局に処方箋の情報をあらかじめ送ることができ、
待ち時間が少なく薬を受け取れます
また、オンライン診療なども受けやすくなります

電子処方箋対応
施設リスト



薬局を知って、もっと活用しましょう！

「**健康サポート薬局**」を知っていますか？

かかりつけ薬局・薬剤師機能をベースに、
住民の健康相談や健康保持増進の支援対応などを実施します



「**地域連携薬局**」を知っていますか？

医療機関や介護施設、多職種と連携をして**入退院時や在宅医療での薬物療法を支援**します

「**専門医療機関連携薬局**」を知っていますか？

専門医療機関と密に連携を取り、「がん」などの専門的な薬学管理に対応します